

令和5年度9月補正

支出科目	款：総務費	項：総務管理費	目：財産管理費
担当課	財政課		
事業名	財政調整基金積立金（単県）		

目的

地方財政法の規定に基づき、令和4年度決算剰余金の一部を財政調整基金へ積み立てる。

《令和4年度決算の概要》

(単位：百万円)

区 分	歳 入 ①	歳 出 ②	歳入歳出 差引額 (①-②) ③	翌年度への 繰越財源 ④	実質収支 ③-④
令和4年度	1,277,874	1,256,447	21,427	12,018	9,409

事業説明

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予 算 額	9月補正 要求額
財政調整基金 積立金 地方財政法の規定に基づき、令和4年度決算剰余金の一部を財政調整基金へ積み立てる。 《積立額》 ・令和4年度決算剰余金 9,409百万円の2分の1以上 → 4,800百万円	—	4,800,000

事業費

(単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金・ 負 担 金	使 用 料・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	4,800,000	0	0	0	0	0	0	0	4,800,000
要 求 額	4,800,000	0	0	0	0	0	0	0	4,800,000
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

指定管理施設に係る燃料価格高騰対応について

財政課・財産管理課

1 概要

指定管理施設において、基本協定締結時に想定している物価変動等を遥かに超える燃料価格高騰を背景とした光熱水費の高騰が継続していることから、引き続き9月補正予算を計上する。(指定管理施設を除く県庁舎等は当初予算で通年分を計上)

2 補正額等

ア 対象

区分	内容
対象期間	○ 令和5年10月～令和6年3月 (令和5年4月～9月分については、令和5年当初予算対応済)
対象経費	○ 影響額 = 光熱水費上昇単価* × 対象期間の使用見込量 ※ 各月における実績と過去の実績(3年平均)との差額

イ 所要見込額：92,755千円

【一般会計】当初予算対応：27施設、9月補正対応：22施設

(単位：千円)

区分	部局	施設名	R5当初予算額 (上半期)	R5.9補正予算額 (下半期)
1	地域	広島県立総合体育館	55,330	-
2	地域	広島県総合グランド	2,431	7,866
3	地域	広島県立広島国際協力センター	5,201	2,919
4	環境	広島県民文化センター	14,143	-
5	環境	広島県民文化センターふくやま	3,855	1,680
6	環境	広島県立文化芸術ホール	4,678	5,559
7	環境	広島県立県民の森	3,858	1,436
8	環境	広島県立もみのき森林公園	2,130	3,668
9	環境	野呂山公園施設	203	44
10	環境	帝釈公園施設	1,356	1,722
11	環境	広島県立中央森林公園(公園センター等地区)	1,574	1,336
12	環境	広島県立中央森林公園(フォレストヒルズガーデン地区)	4,548	4,101
13	環境	牛小屋高原公園施設	22	722
14	環境	広島県立美術館/広島県縮景園	21,464	12,986
15	環境	広島県立県民の浜	2,159	4,809
16	健康	広島県立視覚障害者情報センター	523	97
17	健康	広島県健康福祉センター	2,185	4,276
18	健康	広島県立障害者リハビリテーションセンター	7,357	8,669
19	健康	広島県聴覚障害者センター	297	933
20	商工	広島県立広島産業会館	10,404	-
21	商工	広島県立ふくやま産業交流館	5,120	8,054
22	商工	広島県立産業技術交流センター	13,765	10,785
23	農林	広島県栽培漁業センター	19,227	742
24	農林	広島県緑化センター	531	358
25	土木	広島県立みよし公園	6,799	6,453
26	土木	広島県立びんご運動公園	14,748	-
27	土木	広島県広島ヘリポート	1,062	-
合計			204,970	89,215

【港湾特別整備事業費特別会計】当初予算対応：3施設、9月補正対応：2施設

(単位：千円)

区分	部局	施設名	R5当初予算額 (上半期)	R5.9補正予算額 (下半期)
1	土木	広島観音マリーナ	1,347	3,068
2	土木	広島地域マリーナ施設	210	472
3	土木	福山地域マリーナ施設	98	-
合計			1,655	3,540

3 査定結果

要求どおり

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う減額補正について

令和5年9月 総務局

- 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴う事業終了等により、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」という。）に不用額が生じる見込みの事業について、予算の減額補正を行う。

【補正予算額】▲17.6億円（全額臨時交付金）

- 減額補正した臨時交付金については、物価高騰対策の財源として活用する。

（単位：千円）

局名	事業名	概要	9月補正予算額 (全額臨時交付金)
地域	体育施設管理費	指定管理施設における消毒液等の感染防止対策に要する経費	▲1,678
環境	自然公園等指定管理施設管理費	指定管理施設における消毒液等の感染防止対策に要する経費	▲6,714
	県民文化センター管理運営費	指定管理施設における消毒液等の感染防止対策に要する経費	▲3,456
健康	PCRセンター等検査体制確保事業	PCRセンターの設置・運営及び薬局等における無料検査事業に要する経費	▲1,588,846
	感染症予防対策事業	保健環境センターにおける人件費	▲2,751
	自宅療養者等健康観察フォローアップ事業	自宅療養者相談センターにおける療養証明書の発行業務に要する経費	▲2,139
	入所児童等自立支援事業	児童福祉施設等で生じた人件費等のかかり増し経費	▲8,000
	飲食店における感染予防対策事業	広島積極ガード店ゴールド認証制度の事務局委託に要する経費	▲47,448
	市町子育て支援事業（特例措置分）	地域子育て支援拠点等における消毒液等の感染防止対策に要する経費	▲71,103
	一時保護所等医療支援体制確保事業	こども家庭センターの一時保護所等で感染者が発生した際の医療従事者の確保に要する経費	▲1,950
警察	運営諸費	警察施設における感染症予防資材の産業廃棄物処理等経費	▲1,201
	免許事務費	運転免許更新等に係る講習室等の除菌清掃委託に要する経費	▲16,741
	警察職員健康管理費	警察施設における感染症予防資材の購入経費	▲1,862
	留置管理経費	留置管理業務における感染症予防資材の購入経費	▲4,637
合 計			▲1,758,526

※ 令和5年7月末時点で、1百万円以上の臨時交付金の不用額が生じる見込みの事業

令和5年度9月補正

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：交通輸送対策費
担当課	交通対策担当
事業名	地域公共交通燃油費高騰緊急支援等事業（国庫）

目的

新型コロナや原油価格高騰等の危機に対して強靱で持続可能な「公共交通」の実現に向けて、交通事業者に対し燃油費高騰分に係る影響額の一部を支援するとともに、今後の持続可能な公共交通の実現に資する投資に対して支援を行う。

事業説明

対象者

交通事業者

事業内容

		(単位：千円)		
内 容	令和4年度 2月補正予算	現 計 予算額	9月補正 要求額	
燃油費高騰緊急支援 燃油費高騰の影響が継続して厳しい経営状況が続く交通事業者に対して、影響額の一部を支援 【対象期間】 (現 在) R5. 4月～R5. 9月 (今回追加) R5. 10月～R5. 12月 【補助対象】バス、旅客船、タクシー、鉄軌道 【補助の考え方】燃油費高騰前のR3. 9月を基準とし、R5. 10月以降の高騰影響額の1/2を補助	210,059	—	101,844	
今後の持続可能な公共交通の実現に資する投資への支援 交通事業者が行う、今後の持続可能な公共交通の実現に資する投資に係る経費の一部を支援 【補助対象】バス、旅客船、タクシー 【補助対象経費】今後の持続可能な公共交通の実現に資する投資 ・環境（省エネ）対策 ・デジタル化対策 【補助率】補助対象経費の2/3	426,000	—	—	
交通事業者がEVバスを導入する際に必要な費用の一部を支援 【補助対象】交通事業者 【補助対象経費】EVバス車両、充電設備等の導入費用 【補助率】補助対象経費の2/3	—	240,000	—	
合 計	636,059	240,000	101,844	

成果目標

- 事業目標：路線バス等の生活交通が維持された市町数（R3実績）23市町（R4実績）23市町（R5目標）23市町

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	101,844	101,844	0	0	0	0	0	0	0
要求額	101,844	101,844	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	240,000	240,000	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（101,844千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：総務費 項：総務管理費 目：国際交流費
担当課	平和推進プロジェクト・チーム
事業名	G7各国における「若者による対話イベント（仮称）」実施事業（単県）【新規】

目的

G7広島サミットの成果を受け、若者をG7各国に派遣し、現地の若者と議論・交流する場を提供することにより、広島への関心を更に高めつつ、地球規模の課題解決に向けた機運向上を図る。

事業説明

対象者

日本及びG7各国の若者

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予 算 額	9 月 補 正 要 求 額
G7各国における「若者による対話イベント（仮称）」の実施	若者をG7サミット参加国に派遣し、現地の若者と議論・交流する場を提供	-	15,065

※要求額は2か国分に係る経費

成果目標

○ 事業目標：G7各国の若者による議論を通じた国際感覚を有する次世代人材の育成及びG7各国における地球規模の課題解決に向けた機運向上

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳								
		国 支 出	庫 金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 ・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	15,065	0	0	0	0	0	0	0	0	15,065
要 求 額	15,065	0	0	0	0	0	0	0	0	15,065
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：地域振興推進費
担当課	都市圏魅力づくり推進課
事業名	サッカースタジアム等整備事業（単県）

目的

広島都市圏における中枢拠点性の向上を図るため、多機能化・複合化による広域的な集客力のあるサッカースタジアム及び広場エリア等を広島市と連携して整備し、県全体の活性化につなげる。

事業説明

対象者

県民等

事業内容

事業主体の広島市に対して、サッカースタジアム等整備経費（DB事業・P-PFI事業等）の一部を補助する。

【大規模事業基金充当】

（単位：千円）

内容	負担割合	令和4年度 2月補正予算	現計 予算額	9月補正 要求額
社会情勢により、インフレスライド条項を適用したことによる事業費増 ○ スタジアム本体整備 ○ スタジアム関連整備 ○ 施工監理	広島市に措置される交付税相当額を差し引いた実質自治体負担額の1/2	153,170	104,037	147,000

【DB（デザイン・ビルド）】

設計及び施工を一体として発注する方式

【P-PFI（Park-PFI）】

民間事業者を公募により選定し、公園に飲食店、売店等（公園施設）を設置するとともに、その収益により広場等の公園施設（特定公園施設）の整備を行うことで、公共の財政負担を軽減しつつ、公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図るもの

成果目標

○ 事業目標：広島都市圏における中枢拠点性の向上

事業費（単位：千円）

	事業費	財源内訳							
		国支出金	庫分 担金 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	147,000	0	0	0	0	147,000	0	0	0
要求額	147,000	0	0	0	0	147,000	0	0	0
現計予算額	104,037	0	0	0	0	104,037	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：総務費 項：総務管理費 目：国際交流費
担当課	平和推進プロジェクト・チーム
事業名	ユニタール広島事務所支援事業（単県）【一部新規】

目的

中四国地方唯一の国連機関であるユニタール広島事務所が行っている、アジア・太平洋地域の外交官や政府機関職員等の研修プログラムを支援し、人材育成のための拠点を構築する。

事業説明

対象者

ユニタール広島事務所、世界各国からの研修受講者

事業内容

(単位：千円)

区分	内容	現計 予算額	9月補正 要求額
ユニタール広島事務所活動支援	ユニタール広島事務所の活動に対する支援 ・研修プログラム実施経費 ・管理運営経費 等	126,130	—
ユニタール広島事務所維持支援【一部新規】	ユニタール広島事務所の維持のための支援 ・事務所維持費 賃料、備品代等 ・事務所移転経費【新規】 内装施工、移転経費等	14,690	25,051
事務費	・通訳経費	130	—
合 計		140,950	25,051

成果目標

○事業目標：広島が有する経験や資源を生かした復興・平和構築

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	25,051	0	0	0	0	0	0	0	25,051
要求額	25,051	0	0	0	0	0	0	0	25,051
現計予算額	140,950	0	0	0	0	0	0	0	140,950

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：総務費 項：企画費 目：企画総務費
担当課	広島サミット推進チーム
事業名	G7広島サミット応援寄附金精算費（単県）【新規】

目的

G7広島サミットの開催に向けて、オール広島で取組を推進するため、取組を応援する寄附金を県において一括して受け付けたことから、県と広島市の間で精算を行う。

事業説明

対象者

広島市

事業内容

(単位：千円)			
区分	内容	現計 予算額	9月補正 要求額
G7広島サミット応援寄附金の精算	○県において一括して受け付けた寄附金について、収入金額が確定したことから、寄附収入額の2分の1を広島市に交付する。 《広島市への交付額》 寄附収入額（41件・14,986千円）×1/2	—	7,493

※県民会議は任意団体であり、寄附者が税制上の優遇措置を受けることができない。県を収納機関とすることで、税制上の優遇措置が受けられることから、県が受け付けることとしたもの。（開設期間R4.10月～R5.5月）

事業費 (単位：千円)

	事業費	財源内訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	7,493	0	0	0	0	0	0	0	7,493
要求額	7,493	0	0	0	0	0	0	0	7,493
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：教育費 項：教育総務費、高等学校費 目：私学振興費、高等学校管理費
担当課	高校教育指導課、学事課
事業名	寄宿舎光熱費負担軽減事業（国庫）

目的

燃料価格高騰に伴う県立・私立学校の寄宿舎における光熱費の上昇分の支援を行うことで、保護者の負担軽減を図る。

事業説明

対象者

寄宿舎を附設する県立学校及び私立小学校・中学校・高等学校

事業内容

寄宿舎における光熱費（電気・ガス等）の上昇分を寄宿舎の設置者等に支援する。
【期間】令和5年10月～令和5年12月 ※令和5年4月～9月分は6月補正予算で計上

（単位：千円）

内 容		現 計 予算額	9月補正 要求額
寄宿舎における光熱費の 負担軽減	【県立】 ・対象校数 中・高等学校7校	6,230	3,355
	【私立】 ・対象校数 小・中・高等学校20校	26,817	15,009
合計		33,047	18,364

成果目標

- 事業目標：寄宿舎入舎児童生徒の保護者の負担軽減

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	18,364	18,364	0	0	0	0	0	0	0
要求額	18,364	18,364	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	33,047	33,047	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（18,364千円）

査定結果

要求どおり

災害復旧事業（自然公園等施設）

1 趣旨

令和5年5月7日の大雨により、自然公園等施設が被災したため、復旧工事を実施する。

【事業内容】

瀬戸内海国立公園 大浜崎 法面の復旧

2 補正予算額

(債務74,800千円)
20,200千円

(単位:千円)

区分	現計予算額 A	9月補正 要求額 B	補正後 予算額 C(A+B)	9月補正の 主な事業内容
災害復旧	10,000	(債務74,800) 20,200	(債務74,800) 30,200	
うち単独事業	10,000	(債務74,800) 20,200	(債務74,800) 30,200	法面の復旧

3 査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：衛生費 項：医薬費 目：医務費 ほか
担当課	医療介護基盤課、薬務課、障害者支援課、安心保育推進課、こども家庭課
事業名	原油価格・物価高騰に係る医療・福祉事業者支援事業（国庫）

目的

公的価格により経営を行っている医療機関・社会福祉施設等に対して、原油価格・物価高騰による光熱費や食材費などの高騰の影響を緩和するため、価格高騰の影響額の一部を支援することにより、地域の医療・福祉基盤の維持を図る。

事業説明

対象者

県内の保険医療機関・保険薬局、介護・障害福祉サービス事業所等、保育施設及び児童養護施設等

事業内容

		(単位：千円)		
内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額		
医療機関等	○県内の保険医療機関・保険薬局に対し、県から支援金を支給 【支援対象】病院（215施設）、有床診療所（172施設）、 無床診療所（歯科含む・3,515施設）、 あんま・はり・きゅう・柔道整復師（1,527施設）、 保険薬局（1,583施設） 【補助単価】病院：11千円/病床、有床診療所：151千円/施設 無床診療所：38千円/施設 あんま・はり・きゅう・柔道整復師：3.6千円/施設 保険薬局：19千円/施設 【対象期間】R5.10月～R5.12月	1,321,172	600,781	
社会福祉施設	○県内の介護・障害福祉・保育施設に対し、市町が単独で支援事業を行う場合、県が事業費の一部を補助 【支援対象事業】市町が行う、原油価格・物価高騰に係る 社会福祉施設に対する支援事業 【補助率】県1/2, 市町1/2 【対象期間】R5.10月～R5.12月	760,445	308,859	
	○県内の児童養護施設等に対し、県から支援金を支給 【支援対象】児童養護施設等、母子生活支援施設 【補助単価】 児童養護施設等：11千円/人 母子生活支援施設：12千円/施設 【対象期間】R5.10月～R5.12月	10,824	4,988	
合 計		2,092,441	914,628	

成果目標

○事業目標：原油価格・物価高騰の影響を受けた、県内の保険医療機関・社会福祉施設等の経営の安定化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	914,628	914,417	0	0	0	0	211	0	0
要 求 額	914,628	914,417	0	0	0	0	211	0	0
現 計 予 算 額	2,092,441	2,092,146	0	0	0	0	295	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（914,417千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：民生費 款：衛生費	項：社会福祉費 項：医薬費	目：社会福祉総務費 目：医務費
担当課	医療介護政策課、医療介護基盤課、障害者支援課		
事業名	介護・障害福祉サービス提供体制確保事業（一部国庫）		

目的

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う介護・障害福祉サービス等の提供体制に対する影響を最小限に留める。

事業説明

対象者

介護サービス事業所等、障害福祉サービス事業所等

事業内容

【地域医療介護総合確保基金充当】

(単位：千円)

区分	内容	現計 予算額	9月補正 要求額
地域医療介護総合確保基金積立(新型コロナ対応)	○地域医療介護総合確保基金に所要額を積み立てる。 【負担割合】国2/3、県1/3	2,347,231	800,015
介護サービス継続支援事業	○新型コロナウイルス感染症の影響による、介護サービス事業所等におけるかかり増し経費を支援する。 【期間】R5.11月～R6.3月	1,956,598	800,015
障害福祉サービス提供体制確保事業	○新型コロナウイルス感染症の影響による、障害福祉サービス事業所等におけるかかり増し経費を支援する。 【期間】R5.11月～R6.3月	39,215	23,733
合計		1,995,813	823,748

成果目標

○ 事業目標：介護・障害福祉サービス事業所等におけるサービス提供体制の確保

事業費

(単位：千円)

	事業費	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	1,623,763	549,165	0	0	0	800,015	0	0	274,583
要求額	1,623,763	549,165	0	0	0	800,015	0	0	274,583
現計予算額	4,343,044	1,590,963	0	0	0	1,956,598	0	0	795,483

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：衛生費 項：公衆衛生費 目：予防費 ほか
担当課	新型コロナウイルス感染症対策担当 ほか
事業名	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等返還事業（単県）

目的

過年度中に受け入れた、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の国庫支出金について、精算後の不用額等を国へ返還する。

事業説明

対象者

国

事業内容

(単位：千円)

区分	内容	現計 予算額	9月補正 要求額
国庫支出金の国への返還	○新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の精算後の不用額等の国への返還 【該当事業】 ・宿泊療養施設の設置・運営 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保 ・新型コロナ患者等の受入病床の確保 ・介護施設等職員の感染拡大防止 ・PCRセンターの運営 等	—	5,087,055

成果目標

- 事業目標：適切な国費返還事務の執行

事業費

(単位：千円)

	事業費	財源内訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	5,087,055	0	0	0	0	0	0	0	5,087,055
要求額	5,087,055	0	0	0	0	0	0	0	5,087,055
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：衛生費 項：医薬費 目：医務費 款：資本的支出 項：建設改良費 目：建設工事費 款：資本的支出 項：建設改良費 目：資産購入費 ほか
担当課	医療機能強化推進課、営繕課、県立病院課（病院事業会計）
事業名	地域医療構想推進事業（単県）【一部新規】

目的

少子高齢化の進展とともに疾患構造や医療需要等の急速な変化が見込まれる中、本県の医療を将来にわたり持続可能とするための「高度医療・人材育成拠点基本計画」に基づく新病院の整備を行う。

事業説明

対象者

県民、医療関係者等

事業内容

基本計画（9月公表）を踏まえ、新病院の整備費や整備予定地（東区二葉の里）の土地取得に係る債務負担を計上したうえで、新病院の設計を進めるとともに、新病院の運営形態に係る組織体制の構築等を行う。

【地域医療介護総合確保基金充当】

（単位：千円）

内 容		現 計 予 算 額	9 月 補 正 要 求 額
病院事業 会計	新病院整備予定 地の取得 【新規】	—	（債務18,170,000） —
	新病院の設計 【新規】	—	（債務1,767,000） —
病院事業会計 合計		—	（債務19,937,000） —
一般会計	新病院の運営体 制整備及び連携 のあり方検討 【一部新規】	194,619	（債務107,158） 42,723
	営繕工事受託費 【新規】	—	（債務1,767,000） —
一般会計 合計		194,619	（債務1,874,158） 42,723

成果目標

○ 事業目標：構想区域の実態に即した医療機能や医療人材の適正配置の実現

事業費（単位：千円）

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金・ 負 担 金	使 用 料・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	病院会計 （債務 19,937,000） 0	0	0	0	0	518,000	0	19,419,000	0
	一般会計 （債務 1,874,158） 42,723	0	0	0	0	107,158 42,723	1,767,000	0	0
要 求 額	病院会計 （債務 19,937,000） 0	0	0	0	0	518,000	0	19,419,000	0
	一般会計 （債務 1,874,158） 42,723	0	0	0	0	107,158 42,723	1,767,000	0	0
現 計 予 算 額	病院会計 0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般会計 194,619	0	0	0	0	194,619	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：工鉱業費 目：中小企業振興費
担当課	コロナ機動的経済支援プロジェクト・チーム
事業名	電力・ガス・物価高騰等中小企業支援緊急対策事業（国庫）

目的

電力・ガス・物価高騰等の影響を大きく受けた中小事業者に対して、地域の実情に応じたきめ細かな対策を実施するため、県と市町が連携して、支援を実施する。

事業説明

対象者

県内中小事業者

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
○電力・ガス・物価高騰等の影響を大きく受けた県内中小事業者に対して、市町が単独で支援事業を行う場合、県が事業費の一部を補助 【補助対象事業】 ・LPガスを始めとした電力・ガス・物価高騰等の影響を受けた事業者支援 例：LPガス等の燃料費高騰に対する支援、消費喚起による事業者支援、コスト削減に資する取組支援 等 【補助要件】 ・市町の行う事業が中小企業基本法で定義する県内の中小企業（個人事業主含む）への支援であること 【補助率】 ・市町の事業者支援額の1/2以内	800,000	200,000

成果目標

○事業目標：支援対象となった中小事業者の事業継続

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	200,000	200,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	200,000	200,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	800,000	800,000	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(200,000千円)

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：工鉱業費 目：中小企業振興費
担当課	経営革新課
事業名	預託制度運用費<伴走支援型特別資金>（単県）

目的

コロナ禍の影響の長期化等、厳しい経営状況にある中小企業等に対し、県費預託融資制度のうち、伴走支援型特別資金の融資枠を追加することにより、民間金融機関では提供が困難な長期・低利の資金を預託融資制度の運用を通じて資金供給し、中小企業等の資金調達の手軽化を図る。

事業説明

対象者

県内に事業所を有する中小企業等（個人事業主を含む）

事業内容

県が金融機関に対して、融資原資の一部を無利子で預託することにより、金融機関の通常の貸出利率より低利で中小企業等へ資金を供給する。

1 伴走支援型特別資金の概要

ゼロゼロ融資等の返済負担軽減のための借換や事業再構築等の前向きな取組みに利用可能な資金として、金融機関が継続的な伴走型での支援を実施し、中小企業等の経営の安定や収益力改善を図る目的で、令和5年1月に制度を創設したもの。

2 融資枠・預託額

（単位：千円）

事業名	事業内容	現計予算額		9月補正要求額	
		融資枠	預託額	融資枠	預託額
預託制度運用費	県が金融機関に対して、融資原資の一部を無利子で預託	634,356,000	82,868,000	66,000,000	3,954,000

3 関連事業費

融資枠の追加に伴い、中小企業等の資金調達コスト低減のために保証料補給費を、県信用保証協会の保証承諾の促進のために損失補償を追加で予算措置する。

（単位：千円）

事業名	事業内容	現計予算額	9月補正要求額
保証料補給費	中小企業等が負担する保証料について、県信用保証協会で一定の低減を行い、低減相当額を県信用保証協会へ補給	203,000	91,000
損失補償	中小企業等の返済が困難な場合に県信用保証協会が行う代位弁済の一部に対し損失補償金を交付	(債務510,000) 491,769	(債務242,000) 0

成果目標

- 事業目標：中小企業等の資金調達の手軽化

事業費

（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	(債務242,000) 4,045,000	0	0	0	0	0	3,954,000	0	242,000) 91,000
要求額	(債務242,000) 4,045,000	0	0	0	0	0	3,954,000	0	242,000) 91,000
現計予算額	(債務510,000) 83,562,769	0	0	0	0	0	82,886,351	0	510,000) 676,418

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：商業費 目：貿易振興費
担当課	県内投資促進課
事業名	ポストサミットにおける海外進出支援事業（単県）【新規】

目的

G7広島サミットの開催を契機として、高い経済成長が見込まれるインド・ベトナム両国と、県内企業の進出支援や高度人材の獲得などの経済交流を進める。

事業説明

対象者

インド・ベトナムへの進出を志向する県内企業 等

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
【インド】 ○ タミル・ナドゥ州との経済交流を再開し、県内企業の海外進出を支援するとともに、広島とインドにおける人材交流を促進する。 ○ インド進出を検討する県内企業を対象としたセミナー等の開催 等	—	7,108
【ベトナム】 ○ G7広島サミットに合わせて、「日越ビジネスラウンドテーブル広島」を開催したことを契機に、ベトナム進出を検討する県内企業を対象としたセミナー等の開催 等	—	5,892
合 計	—	13,000

成果目標

○ 事業目標：インド・ベトナムとの経済交流の推進

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	13,000	0	0	0	0	0	0	0	13,000
要 求 額	13,000	0	0	0	0	0	0	0	13,000
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：商業費 目：商業振興費
担当課	観光課
事業名	サミット効果を活用した県産品販路拡大事業（国庫）【新規】

目的

G7広島サミットの開催による広島への注目度・関心度・ブランド力の高まりを活かし、県産品の販路拡大に取り組むことにより、物価高騰等の影響を受けている県産品関連事業者を支援する。

事業説明

対象者

県産品関連事業者

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
広島県内において、県外各地のバイヤーを招へいた商談会を実施し、県産品の販路拡大を図る。 【対象】 ・G7広島サミットで活用された県産品（加工食品、飲料、工芸品など） ・外務省へ提出した広島産品推薦リスト掲載の県産品 ・市町からの推薦商品 など	—	9,500

成果目標

- 事業目標：県産品の販路拡大

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	9,500	9,500	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	9,500	9,500	0	0	0	0	0	0	0
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（9,500千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：商業費 目：商業振興費
担当課	観光課
事業名	サミット効果を活用した日本酒海外販路拡大事業（国庫）【新規】

目的

G7広島サミットで首脳やメディアに提供されたことにより、注目が高まった県産日本酒について、その効果を活用し、フランスを中心としたEUでのさらなる販路拡大・消費拡大につなげることで、物価高騰等の影響を受けている県内事業者（酒蔵）を支援する。

事業説明

対象者

フランスをはじめとするEUの日本酒バイヤー、レストランシェフ、メディアなど

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
○G7広島サミットにより注目の高まった県産日本酒について、フランスやEUの日本酒バイヤー、レストランシェフ等を本県に招へいし、県産日本酒への理解促進や興味・関心の向上を図り、海外への販路拡大につなげる。 【招へい予定者】 ・フランスを中心にEUに販路をもつ日本酒バイヤー ・今後県産日本酒を取り扱う可能性の高い現地著名レストランシェフ ・現地有力メディア関係者等 【実施内容】 ・酒づくり現場の視察や日本酒をはじめとする県産食材等を使った食体験 ・海外メディアによる、バイヤーやシェフの酒蔵視察や食体験の様子を含めた、県産日本酒の歴史や魅力等の発信	-	20,000

成果目標

○ 事業目標：フランス等での県産日本酒取扱本数の拡大

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（20,000千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：観光費 目：観光費
担当課	観光課
事業名	広島県宿泊促進キャンペーン(国庫)【新規】

目的

G7広島サミットの開催効果を活かした宿泊需要を県内全域に確実に取り込むため、物価高騰や人手不足等の課題を抱える県内の宿泊事業者を支援する。

事業説明

対象者

県内の宿泊事業者

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
G7広島サミットの開催効果を持続させるため、夏や秋の観光シーズン終了後の冬の閑散期をターゲットとした宿泊キャンペーンを実施する。 【事業概要】 ○大手オンライン旅行会社を通じて、宿泊料金の割引クーポンを発行 ・クーポン額面：2,000円/泊 ・発行枚数：20万枚 ・実施予定期間：令和5年11月～令和6年2月頃（年末年始を除く）	—	420,000

成果目標

○ 事業目標：宿泊客数 延べ20万人泊

事業費

(単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	420,000	420,000	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	420,000	420,000	0	0	0	0	0	0	0
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（420,000千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：観光費 目：観光費
担当課	観光課
事業名	観光誘客促進事業（単県）

目的

観光需要を喚起し、宿泊事業者や旅行者等を支援するため実施した全国旅行支援「やっば広島じゃ割」の県予算額を超過した事業費を負担する。

事業説明

対象者

県内宿泊事業者及び旅行者、観光客等

事業内容

(単位：千円)

内 容	令和3年度 繰越明許費 及び令和4年度補 正予算	9月補正 要求額						
県の予算額を上回る旅行割引プラン、地域クーポンの利用があったことから、超過した事業費を負担する。 【執行状況】 (単位：千円) <table border="1"><thead><tr><th>予算額 (令和3年度繰越明許費 及び令和4年度補正予算)</th><th>最終執行見込額</th><th>不足額</th></tr></thead><tbody><tr><td>4,250,683</td><td>4,442,257</td><td>▲191,574</td></tr></tbody></table> 【事業期間】 令和5年1月～6月末 【割引内容】 ○宿泊・旅行代金の上限20%割引 ・交通付旅行商品 上限5千円/人泊 ・上記以外 上限3千円/人 ○地域クーポン ・平日2千円/人 ・休日1千円/人	予算額 (令和3年度繰越明許費 及び令和4年度補正予算)	最終執行見込額	不足額	4,250,683	4,442,257	▲191,574	4,250,683	191,574
予算額 (令和3年度繰越明許費 及び令和4年度補正予算)	最終執行見込額	不足額						
4,250,683	4,442,257	▲191,574						

成果目標

○ 県内誘客数（実績見込）：166.9万人

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	191,574	0	0	0	0	0	0	0	191,574
要求額	191,574	0	0	0	0	0	0	0	191,574
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：農業費	目：農業経営強化対策費
担当課	農業経営発展課		
事業名	肥料価格高騰緊急対策事業（国庫）		

目的

肥料価格の高騰が農業経営に及ぼす影響を緩和するため、その影響額を緊急的に支援することにより、農業経営の安定化を図る。

事業説明

対象者

農業経営体

事業内容

		(単位：千円)		
内 容		令和4年度 2月補正予算	現 計 予算額	9月補正 要求額
肥料価格高騰緊急対策 事業	○肥料価格高騰による農業経営への影響を緩和するため、本県の実態を踏まえた価格高騰による影響額の一部について、県独自の支援を実施 【補助率】 定額 【対象】 令和5年秋肥として購入した肥料 【実施主体】 広島県農業再生協議会	115,468	—	127,000

成果目標

○ 事業目標：肥料価格高騰の影響を緩和することによる農業経営体の経営安定化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	127,000	127,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	127,000	127,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（127,000千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費 項：畜産業費 目：畜産振興費
担当課	畜産課
事業名	配合飼料価格高騰緊急対策事業（国庫）

目的

ウクライナ情勢等を背景とした配合飼料価格の高止まりが畜産経営に及ぼす影響を緩和するため、その影響額の一部を緊急的に支援することにより、畜産経営の安定化を図る。

事業説明

対象者

畜産経営体

事業内容

		(単位：千円)		
内 容	令和4年度 2月補正予算	現 計 予算額	9月補正 要求額	
配合飼料価格高騰緊急 対策事業	○令和5年度第3四半期において想定される配合飼料価格の高止まり及び国の配合飼料価格安定制度による補填額の減少に伴う畜産経営への影響額の一部を支援 【交付金額】 1トン当たり9,200円以内 【対象数量】 約15万トン 【対象経営体数】 延べ約420経営体	2,822,000	—	1,382,000

成果目標

○ 事業目標：配合飼料価格高騰の影響を緩和することによる畜産経営体の経営の安定化

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	1,382,000	1,382,000	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	1,382,000	1,382,000	0	0	0	0	0	0	0
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（1,382,000千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費 項：畜産業費 目：畜産振興費
担当課	畜産課
事業名	学校給食用牛乳価格調整緊急対策事業（国庫）

目的

粗飼料等の価格高騰の影響を受け、酪農経営の生産コストが上昇する中、学校給食用牛乳に仕向ける生乳については、令和5年8月からの乳価引上げの対象外となっていることから、当該乳価引上げ相当額を支援することにより、酪農経営の安定化を図る。

事業説明

対象者

酪農経営体

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
学校給食用牛乳価格調整緊急対策事業 ○学校給食用牛乳に仕向ける生乳の生産を行う酪農経営体に対する支援を実施 【補助率】定額（10円/kg（1本200ml当たり2円）） 【対象期間】令和5年8月～令和5年12月 【対象経営体数】約100経営体 【対象数量】約2千万本	—	40,300

成果目標

○ 事業目標：学校給食用牛乳に仕向ける生乳の供給価格の適正化による酪農経営体の経営の安定化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	40,300	40,300	0	0	0	0	0	0	0
要求額	40,300	40,300	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（40,300千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：農業費	目：農業総務費
担当課	販売・連携推進課		
事業名	広島サミットを契機とした県産農林水産物魅力発信事業（一部国庫）【一部新規】		

目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響からの回復に向け、広島サミットの開催を契機として、本県の豊かな自然環境に育まれた多彩な食資産を、多様な主体と共創して磨き上げるとともに、効果的に情報発信することにより、農林水産物の販路・消費拡大につなげる。

事業説明

対象者

生産者、ホテル等のシェフ、国内外の消費者 等

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
県産農林水産物を活用した食の磨き上げ支援事業 ○オールひろしま体制での事業推進 ・多様な主体と連携した、食の魅力向上に向けたコンソーシアムの運営 ※コンソーシアム：互いに力を合わせて目的を達しようとする人の集まり ○多様な主体と共創したひろしまの食の磨き上げ支援 ・飲食店やホテル等における「ひろしまらしさ」や「おもてなし」につながる食の磨き上げを支援	13,841	—
県産農林水産物を活用したおもてなし支援事業 ○県産農林水産物を活用したおもてなし・PR支援 ・国内外メディア等へのおもてなし支援 ○サミット前後におけるホテル等での県産農林水産物の提供に向けたマッチング支援	24,174	—
ひろしまの食の魅力発信支援事業【一部新規】 ○磨き上げたひろしまの食について様々な機会を捉えたPR ○国内メディア・県民向けの情報発信 ○県産農林水産物を活用する飲食店の可視化等おもてなし環境の整備 ○サミットで脚光を浴びた県産農林水産物を活用した「おいしい！広島」PRイベント等の開催【新規】 ○駅・空港・バスなどゲートウェイや移動手段への広告掲載や、グルメサイトでのPRなどプロモーションを強化【新規】	40,440	60,000
合 計	78,455	60,000

成果目標

- 事業目標：県産農林水産物の販路拡大

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	60,000	60,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	60,000	60,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	78,455	77,938	0	0	0	0	517	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（60,000千円）

査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：水産業費	目：水産業振興費
担当課	水産課		
事業名	かき殻有効活用対策推進事業（単県）【新規】		

目的

肥料価格高騰や鳥インフルエンザ等の影響により、肥料や飼料向けの加工量が減少するなど需要が低迷しているかき殻について、新たな有効活用法を確立するとともに、漁場整備へ積極的に活用することにより、水産資源の増大を図る。

事業説明

対象者

漁業者

事業内容

(単位：千円)

内容	現計 予算額	9月補正 要求額
かき殻の活用検討 ○かき殻を用いて造成した増殖場の効果等調査 ・かき殻を用いた増殖場を試験的に造成し、工事の実施の際に必要な設計基準の設定及び水産生物の増殖効果を把握するための現地調査等を実施 ※増殖場：水産生物の保護育成等を目的とし、餌場や隠れ場等の機能を有する人工施設	—	87,537

成果目標

○ 事業目標：漁場整備におけるかき殻の有効活用法の確立

事業費 (単位：千円)

	事業費	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	87,537	0	0	0	0	0	167	73,800	13,570
要求額	87,537	0	0	0	0	0	167	73,800	13,570
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

災害復旧事業（農地・農業用施設）

1 趣旨

令和5年7月豪雨等により被災した施設について、災害復旧事業を実施する。

【事業概要】

- 令和5年7月豪雨等により被災した農地・農業用施設の復旧

2 補正予算額

106,761千円

(単位：千円)

区分	現計予算額 A	9月補正 要求額 B	補正後 予算額 C(A+B)	9月補正の 主な事業内容
災害復旧	4,464,891	106,761	4,571,652	
うち補助事業	4,454,891	106,761	4,561,652	農地・農業用施設の復旧

※9月補正の要求がある区分のみを計上。

3 査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：土木費 項：空港費 目：航空対策費
担当課	空港振興課
事業名	空港振興事業（一部国庫）

目的

空港運営権者や関係機関と連携し、広島空港の航空ネットワークの拡充や空港アクセスの利便性向上等に取り組むことにより、国内外のビジネス、観光等の交流を拡大するとともに、県民の利便性を高める。

事業説明

対象者

広島空港利用者、航空会社、アクセス事業者

事業内容

		(単位：千円)	
内 容		現 計 予算額	9月補正 要求額
国際航空ネットワーク再構築支援	○国際定期路線を運航再開又は新規就航する航空会社への支援 (グランドハンドリング経費等、運航経費の一部)	126,039	169,529
国際定期路線緊急支援	○国際定期路線を運航する航空会社2社への支援 (運休期間中の事務所賃貸料の一部)	7,491	—
空港アクセス利便性向上	○空港アクセスの路線拡充に向けた実証実験等に必要な経費の一部を負担 ア 令和5年度の実証実験路線数：2路線 イ 負担割合：県1/2、空港運営権者1/2	25,759	—
	○空港アクセスの既存路線維持に向けた関係者による検討会議の設置・運営 ア 令和5年度の検討路線数：2路線 イ 関係者：県、市、空港運営権者、交通事業者等	7,450	—
広島空港振興協議会負担金	○広島空港の利用促進に係る活動を展開する協議会の活動経費の一部を負担 【広島空港振興協議会】 ア 構成団体：県、市町、空港運営権者、経済団体及び各業界団体等(全40団体) イ 主な活動：広島空港の航空需要の喚起や二次交通の利便性向上に向けた情報発信等、空港振興のための各種活動を官民一体となって展開	50,000	—
エアポートセールス	○空港運営権者と連携した航空会社等へのセールス活動	5,483	—
開港記念モニュメント移設	○広島空港開港記念モニュメント設置工事の設計 (R4年度：撤去、R5年度：設計、R6年度：設置)	25,126	—
合計		247,348	169,529

成果目標

- ワーク : 92 世界とつながる空港機能の強化
 - ワーク目標 : 国際線路線数・便数
(R1実績) 5路線26便/週 (R5目標) 6路線24便/週 (R7目標) 7路線31便/週
広島空港と主要拠点を結ぶ公共交通ルート数
(R1実績) 10ルート (R5目標) 11ルート (R7目標) 12ルート
- (参考) 空港運営権者の目標: 国際線路線数・便数 (R7目標) 12路線58便/週
広島空港と主要拠点を結ぶ公共交通ルート数 (R7目標) 13ルート

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	169,529	169,529	0	0	0	0	0	0	0
要求額	169,529	169,529	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	247,348	20,030	0	0	0	0	0	0	227,318

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (169,529千円)

査定結果

要求どおり

公共事業

1 趣旨

- (1) 令和5年4月から7月までの豪雨等により被災した公共土木施設の災害復旧事業や今後の出水により人家への被害が発生するおそれがあるなど、緊急的に対応が必要な箇所の修繕工事等を実施する。
- (2) 令和5年度当初予算の補助公共事業及び直轄事業負担金の内示結果を踏まえ、当初予算を上回る内示となったものについて予算整理を実施する。
- (3) 災害復旧事業及び河川事業について適切な工期を確保するため、債務負担行為の設定等を行う。

2 予算規模

3, 245百万円

(単位:百万円)

区 分	現計 予算額 A	9月補正 要求額 B			補正後 予算額 C(A+B)	主な内容
		災害等	内示			
補 助 公 共	48,232	901	74	828	49,133	
道 路	20,694	130	74	56	20,823	道路法面对策 内示増に伴う予算整理
砂 防	8,806	9	0	9	8,815	内示増に伴う予算整理
海 岸	1,353	69	0	69	1,422	内示増に伴う予算整理
港 湾	4,881	536	0	536	5,417	内示増に伴う予算整理
漁 港	1,181	4	0	4	1,185	内示増に伴う予算整理
街路・都市計画	4,921	154	0	154	5,075	内示増に伴う予算整理
直 轄 事 業 負 担 金	11,378	42	0	42	11,420	
砂 防	2,386	12	0	12	2,398	内示増に伴う予算整理
空 港	299	30	0	30	329	内示増に伴う予算整理
維 持 修 繕 費	16,696	760	760	0	17,456	
道 路	9,989	294	294	0	10,284	道路施設の修繕等
河 川	3,853	374	374	0	4,227	河川内の堆積土等除去、護岸の修繕等
砂 防	849	92	92	0	941	砂防施設の修繕等
土 木 施 設 災 害 復 旧 費	12,943	1,542	1,542	0	14,485	
補 助	12,843	1,376	1,376	0	14,219	公共土木施設の復旧
単 独	100	166	166	0	266	公共土木施設の復旧
(合計)	89,249	3,245	2,375	870	92,493	

※端数処理の都合で、合計と内訳が一致しない場合がある

※9月補正の要求がある分野のみを計上

3 債務負担行為

(1) 土木施設災害復旧事業

令和5年7月豪雨等により被災した公共土木施設の災害復旧事業について、適切な工期を確保し、工期が翌年度に跨る工事についても計画的に執行を進めるため、債務負担行為を設定する。

(単位:百万円)

区分	期間	限度額(R6)
補正前	—	—
補正後	R6.4.1~R7.3.31	280

(2) 河川事業

入札不調により工期の見直しが必要となった二級河川手城川排水機場河川メンテナンス工事について、債務負担行為の期間と限度額を変更する。

(単位:百万円)

区分	期間	限度額	限度額	
			R6	R7
補正前	R6.4.1~R7.3.31	200	200	—
補正後	R6.4.1~R8.3.31	300	140	160

4 査定結果

要求どおり

令和5年度9月補正

支出科目	款：資本的支出 項：建設改良費 目：資産購入費
担当課	県立病院課（病院事業会計）
事業名	県立広島病院における血管撮影装置更新事業（単県）【新規】

目 的

県立広島病院の血管撮影装置が老朽化し、診療に支障が生じているため、迅速な更新を行う（重要な資産の取得に係る予算の議決）。

事業説明

対象者

県立広島病院における患者

事業内容

（単位：千円）

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
○県立広島病院において、老朽化した血管撮影装置の更新を行う。 【機器の概要】 ・カテーテル治療に必要な装置で、造影剤を注入しながら目的の部位へX線を照射し、血管の状況をリアルタイムに映し出すことができる検査・治療システム	—	208,500

成果目標

○事業目標：医療提供体制の確保

事業費（単位：千円）

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債 (企業債)	一般財源
査 定 額	208,500	0	0	0	0	0	0	208,500	0
要 求 額	208,500	0	0	0	0	0	0	208,500	0
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり